

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	おみごと文庫 (仮称) 編纂事業
事業主体 (連絡先)	麻績村 電話：0263-67-3001 (代) FAX：0263-67-3094
事業区分	③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,259,736円 (うち、支援金 944,000円)

事業内容

近年の社会の均質化や効率化により、古くからの郷土料理や伝統行事などが、若い世代や子どもに継承されなくなってきており、伝統文化や郷土料理、伝統行事などをわかり易く伝えるため、本年度は、郷土料理編「麻績の行事食と保存食」完成することができた。本書では、1月から12月までの行事と食、保存食、おこびれなどを紹介するとともに、調理方法やいわれ、関連するちょっとした注釈を加えることができた。

また、郷土料理や調理、風習行事などに詳しい村民40人以上に携わっていただき編集することができ、今ではあまり行えなくなった行事なども掲載することができ、伝統的な地域文化を知らない村民に対して郷土料理や伝統行事などを分かりやすく伝え、後生に継承していく足掛かりとなった。

(活動写真)



事業効果

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

本冊子の編纂に多くの方 (郷土史家、料理の達人、伝統を守っておられる方々、昔の思い出を語っていただいた方々 などなど) 40人以上に携わっていただき、昔の出来事や行事、料理などを、語らい、思いだし、様々な作り方などを聞きながらの編集会議になり開催、再現できたことは大変良かった。また、若い奥さんにも興味を持っていただくことができ、村への理解や郷土愛が深まり、村内外の住民の交流が図られた。

【目標・ねらい】

- 地域の宝の伝承
- 昔ながらの行事と食の伝承
- 地域愛着心の醸成
- 村内外の住民の交流

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

完成品は村民が自由に読むことができる他、冊子を教科書とした料理教室の開催や、小中学校での地域を学ぶ時間での活用、都市部との交流イベントにおける活用や、新たな特産品開発の参考資料・地域を学ぶ学習に活用するなど、村内外において継続的に利用していきたい。

また今後は、今残さなければ消えてしまう、忘れ去られてしまう、「地域の祭り」や「しきたり」、「行事」などを、多くの村民と協働でまとめていこうと進んでいます。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある